

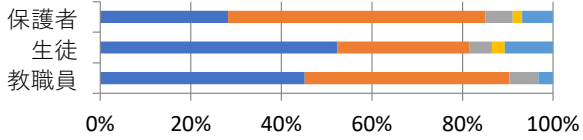
令和4年度 山ノ内小学校 学校評価

■ そう思う
 ■ どちらかといえば、そう思う
 ■ どちらかといえば、そう思わない
 ■ そう思わない
 ■ わからない

①いのちを大切にする心の教育の充実といじめや不登校への細やかな対応

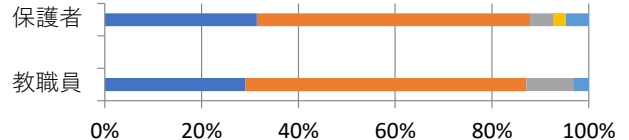
1 一人一人の児童生徒の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にされた指導や対応ができていますか。



2 道徳・心の教育の充実

学校は、豊かな人間性を育む心の充実に努めていると思いますか。（礼儀、生命尊重、思いやりなど）

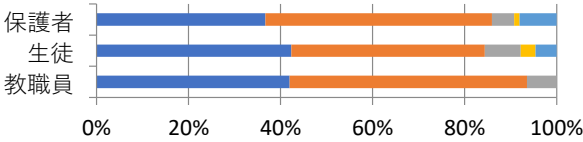


考察

②確かな学力の向上と社会の変化に対応した教育の推進

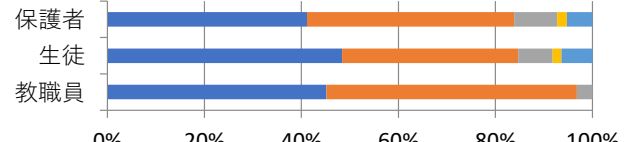
3 授業力向上

先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。



4 タブレット端末活用

子どもは、タブレット端末を活用して学習していると思いますか。

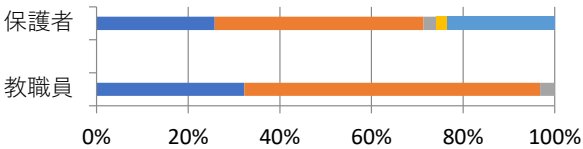


考察

③教員が子どもと向き合うための体制の整備

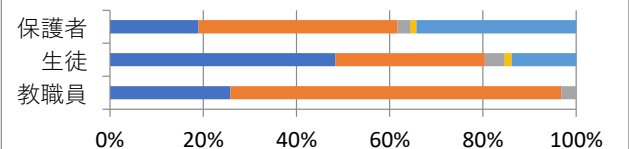
5 学校の支援体制

学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。



6 共生社会を担う人材の育成

学校が行っている「交流及び共同学習」等は、相互理解につながっていると思いますか。



考察

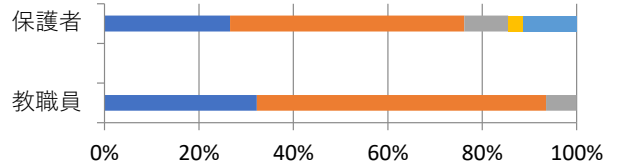
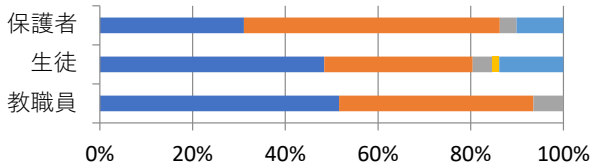
④ 学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進

7 安全と事故防止

8 家庭や地域との連携協力

学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。



考察

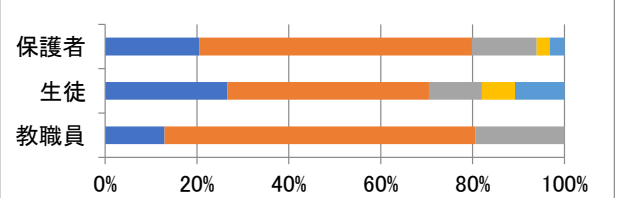
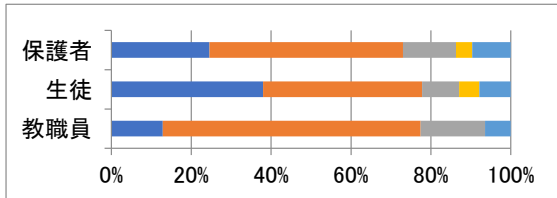
⑤ 本校の教育

9 学校独自1

10 学校独自2

おさんは、夢や希望、目標をもって、その実現に必要な挑戦や努力をしていると思いますか。

おさんは、しっかり考えたり、自分の考えを他者に伝えたりすることができる力を身に付けていると思いますか。

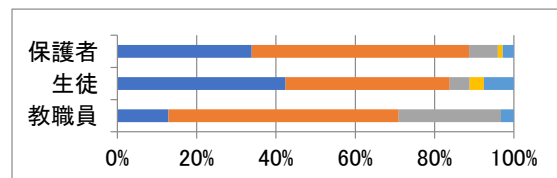


考察

④ 学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進

11 学校独自3

おさんは、「してはならないこと」と「しなくてはならないこと」を考えて行動していると思いますか。



考察

来年度の具体的な取組について

- 1の項目で、保護者に学校（担任）の関りがなかなか見えていないところがあった。コロナ禍で保護者との連携が希薄になっていた部分もあるので、来年度は、情報発信の方法を工夫したい。
- 「交流及び共同学習」に対する関心が低かった。特別支援教育に対する情報発信を今まで以上に行っていく。
- 本校の教育の項目で、児童と教職員の意識の差が見られる。日頃の指導もだが、道徳教育、特別活動の取り組みを通して、児童を育成を教職員で共通理解をもって指導していく。

学校関係者評価

- 教職員の熱意、子供たちのきらきらした笑顔が見られ、久しぶり学校の子どもたちに接してうれしく思いました。けやき学級では、様々な用具もあり、子どもたちのきらきらした瞳が印象的でした。
- 中学校では、タブレット端末の仕様に関して問題視されているが、高学年では不適切なサイトへのアクセスがあるのではないだろうか。子供たちの成長過程で当然といえば当然なのだが、フィルタリングとか、使用時間制限とか必要ではないだろうか。
- 子どもたちのタブレット端末機をスムーズに迷うことなく操作・使用している様を見たとき、頼もしい限りでもあり、反面、先生方の大変さ、感じ取れます。